



上田製袋株式会社

〒570-0002

住 所 : 大阪府守口市佐太中町2-13-22

電話番号 : 06-6916-5005

ホームページ : <http://www.uedaseitai.com/>

概要

再生医療分野、移植医療分野などで生体組織や細胞懸濁液を長期間安全に保存するための、凍結保存用フッ素樹脂フィルムバッグを開発しました。ヒートシンク式レーザー溶着技術を応用して作製されたフッ素樹脂バッグは、マイナス196℃の液体窒素温度においても全く脆化せず、樹脂本来の強度、耐衝撃性などの優れた特性を維持します。バッグと合わせて、病院などの医療現場に設置頂ける封止機、及び小ロット生産対応可能な製袋サービスをご提供します。

また、ヒートシンク式レーザー溶着技術は種々の樹脂フィルムへの適用も可能です。形状（大きさ、デザイン）の自由度が高く、樹脂フィルム一般の小ロット対応溶着加工技術としても優れています。

■ フッ素樹脂バッグの特徴

- ・適用温度範囲が広く（-200℃～+260℃）、酸・アルカリ・有機溶剤にも侵されない
- ・耐オゾン性、耐候性に優れる
- ・可塑剤などの添加物を含まず、周囲への溶出、汚染を起こさない

■ オンサイト封止機の特徴

- ・医療現場や研究機関に設置し、保存対象物をバッグに投入後その場で封止できる
- ・タッチパネルインタフェースにより動作条件が簡便に設定可能
- ・バッグが触れるワーク機構部は取り外して洗浄、滅菌が可能

■ ヒートシンク式レーザー溶着技術の特徴

- ・熱歪みの影響が少なく、微細・薄肉な精密溶着ができる
- ・製品ごとに治具・金型が不要で、小ロットに対応できる
- ・機械振動が無いので繊細な溶着対象への影響がない

